

相澤病院を受診された患者さんへ

当院では下記の臨床研究を実施しております。
本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせ下さい。

研究課題名 (研究番号)	限局性前立腺がんに対する陽子線治療の治療成績および体内標的誤差の検証：単施設後ろ向き観察研究 (承認 No. 2026-024)
当院の研究責任者 (所属・職名・氏名)	がん集学治療センター・トモセラピーセンター長 小田京太
他の研究機関および 各施設の研究責任者	なし
本研究の目的	当院で行った限局性前立腺がんに対する陽子線治療の有効性、前立腺の位置のわずかなズレ（体内標的誤差）について検討し、今後当院で行う放射線療法（トモセラピー）の参考とします。
調査データ 該当期間	2014年9月30日～2026年3月31日までの情報を調査対象とします
研究の方法 (使用する試料等)	<p>本研究では、過去に当院で治療を受けられた患者さんの診療記録（電子カルテデータ）のみを使用します。新たな検査や費用の負担、通院の必要などは一切ありません。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象となる方： 2014年9月30日～2026年3月31日の間に、当院で前立腺がんに対する陽子線治療を受けられた方 ・使用する情報（データ）： <ol style="list-style-type: none"> 1) 患者さんの背景：年齢、持病（糖尿病など）、お薬の内服状況（血液をサラサラにする薬など）、喫煙・飲酒の状況 2) がんに関する情報：治療前のPSA値、がんのステージ、悪性度（グリソンスコアなど） 3) 治療に関する情報：陽子線治療の線量や期間、ホルモン療法の有無、ハイドロゲルスプレーサー（直腸を保護する注入剤）の使用の有無 4) 治療後の経過：治療後のPSA値の変化（がんのコントロール状態）、副作用の有無や程度（直腸出血、血尿、排尿障害など） 5) 技術的なデータ：治療中や日ごとの、前立腺の位置のわずかなズレ（体内標的誤差）の記録 ・情報の管理（プライバシーへの配慮）： お名前やカルテ番号などの個人が特定できる情報は、抽出時にすべて別の記号（符号）に置き換えて完全に切り離します。データは院内の外部と接続されていないパソコンで厳重に管理し、個人情報が入ることはありません。 <p>●研究期間：2026年6月8日～2029年3月31日</p>
試料/情報の 他の研究機関への提供 および提供方法	他の機関への試料・情報の提供はありません

様式 16

<p>個人情報の取り扱い</p>	<p>利用する情報から個人の氏名、生年月日、電話番号、また診療情報等、個人を識別できる情報などの個人情報を削除して患者さんを直接特定できる情報は削除致します。また、研究成果は学会・論文等で発表を予定していますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。</p>
<p>本研究の資金源 (利益相反)</p>	<p>本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。</p>
<p>お問い合わせ先</p>	<p>相澤病院 がん集学治療センター・トモセラピーセンター長 小田京太 Tel : 0570-03-3600(ナビダイヤル)</p>
<p>備考</p>	